

とてもしっかりと できました すばらしい！

萩山小学校5年生は、5月18日・19日の二日間、定光寺野外活動センターで、野外活動を行いました。これは、小学校生活で、最初の宿泊研修です。二日間とも真夏なみに暑くたいへんでしたが、木々の間を吹き抜ける風で、なんとか切り抜けることができました。しかし、18日の夜は、朝方に向かってどんどん冷え込み、予想外に厳しい寒い夜となりました。

宿泊研修の意義は、ふだんは愛情たっぷりに保護者の方に育てられている子供たちが、ありとあらゆることを、自分の力でやらなければならないことです。そして、まわりには自分の仲間がおり、好き勝手が許されない状況が生まれることです。不便や不都合が「学ぶ」エネルギーを生みます。「経験」することで「学ぶ」ことができるのです。ただし、子どもたちには、ずいぶんとたいへんなことだと思いますが……。

しかし、この学年はたくましくそれを持ちこえてくれました。とくに夕食作りをてきぱきとやり、さぼって非難をあびる子もなく、みんながそれぞれ動いていました。キャンプファイヤーも元気にみんなで協力して、精一杯楽しむことができました。とてもすばらしいですね。校長先生は、感心しました。この5年生は、よいものをもっているぞと。ほんとうにすてきな萩山小の5年生です。



みなさん おいでください！ □□□□□□□□□□□□
「学校公開日（授業参観）」 6月9日（木）

チャレンジタイム	13:30～13:40
5時間目授業公開	13:45～14:30
引き取り訓練	14:40～15:10
PTA救急救命講習	15:15～16:00



6月9日に、学校公開日を開催します。どうかご都合をつけていただき、お子さんが元気に活動する姿をご確認ください。参加お待ちしております。

野外活動の「俳句」



野外活動から帰った後に、校長先生から5年生へ宿題を出しました。細かいことは気にせずに、「俳句」で野外活動で印象に残ったことを詠みなさいというものでした。

それぞれ、苦勞してその子なりの作品を作ってくれました。紹介させていただきます。

担任の先生

テントよる 静けさがます 足音で
雨男 ふきとぶ子らの 高気圧



<みんなの作品>

ともだちが トーチをまわす きれいだな
キャンプは たのしかったね またいこう
たけぎいく そうめん流して うまかった
友だちと 夜のテント わくわくだ
竹細工 きせつかんじる ながすめん
竹ぎいく はし長すぎて もちにくい
班ごとに みんなでがんばる スタンツで
よるのとき トーチをみると きれいだな
スタンツを おえねるじかん さむいよる
森の中 風にゆられる 緑たち
暗いよる みんなといると 明るいね
がんばった トーチせいこう うれしいな
あさひがね いえとちがうよ けしきがね
キャンプで はしゃぎすぎて つかれたな
テントでね 真っ暗なよる こわかった
トーチみて またいきたいな キャンプ場
たのしいな えがおいっぱい キャンプ場
おいしいな 竹のかおりが ほんのりと
友だちと 炭をそばに おどりだす
きれいだな 火がわになって ひかっている
ねるときは ひんやりさむい 森の中
よかったよ カレーづくり せいこうだ
スタンツで 炭よもえろ 天にまで



校長先生

青葉だけ 暑さとともに 元気あり
おどろきて 起きてみるや 蛙なく